



Shimonoseki
Startup
Anchor

Be a Great Small.
中小機構

Shimonoseki Startup Anchor

× 中小機構中国本部

スタートアップ応援セミナー開催のご案内

2025

2 / 27 Thurs

13:30 - 17:00

会場 / ONLINE

下関市生涯学習プラザ
山口県下関市細江町3丁目1-1



イベント情報はここから

セミナーのご案内

下関市と独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部は、Shimonoseki Startup Anchor共催イベントとして、全国におけるベンチャー・スタートアップ支援の取り組みや現状の課題を共有し、地域におけるスタートアップ支援者ネットワークの強化を図ることを目的に「スタートアップ応援セミナー」を開催します。

2024年3月（岡山市）につづいて、2回目の開催となる今回はShimonoseki Startup Anchor（下関市）との共催により、山口・下関におけるスタートアップ・エコシステムの形成というテーマにフォーカスし、地域におけるスタートアップ創出と自治体の区域を超えた連携の必要性、それに向けたスタートアップ支援者の在り方を議論します。

中国地域のベンチャー・スタートアップ支援機関の皆様の取り組みに向けたヒントとなすため、浜松・宇都宮というスタートアップ・エコシステムのケース報告と、山口・下関にスタートアップ・エコシステムを創出するためのキーポイントについて、支援者、スタートアップ経営者を交えたパネルディスカッションを実施します。

本イベントは会場での参加のほか、オンラインでの配信を行う予定です。会場ではスタートアップの事業紹介ブースを設置し、会場参加者にスタートアップ機運醸成を図ります。

また会場では、中小機構岡山大インキュベータ入居ベンチャーが提供する“災害VR”の体験ブースも設置いたします。

スタートアップ支援にご関心のある支援機関、スタートアップ経営者、起業に関心のあるみなさまのお越しをお待ちしております。

共 催

下関市 産業振興課

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 中国本部

登壇者



● 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 瀧下 且元氏

旧水窪町役場入庁後、教育、経済、保健福祉、企画行政に従事。浜松市との合併により、浜松市職員となる。企画、観光、広聴広報、産業振興に従事。定年退職直前の産業振興に従事した経験から、市役所に再雇用され起業・創業及びベンチャー支援業務を担当。現在、中小機構のアドバイザーとして静岡県を中心にスタートアップの支援を行っている。



● 宇都宮市東京オフィス 副所長 砂田 篤史氏

東京出身で大学卒業後、宇都宮市役所に入庁し、宇都宮市に移住。市役所入庁後、市税、生涯学習、産業政策、企画、障がい福祉など様々な分野を担当。現在は、東京のスタートアップや企業との共創・協業やオープンイノベーションによる、地域課題の解決・新規事業創出に資する業務に注力。宇都宮市は、2020年10月に虎ノ門ビジネスタワー「CIC Tokyo」に東京オフィスを設置。宇都宮市のまちづくりや幅広い分野の取組を東京圏の皆様発信・プロモーションを実施しており、特に、スタートアップや企業との公民連携・民民連携など、共創事業やオープンイノベーションの推進に力を入れています。共創事業などの取組を通じて、東京圏の皆様と宇都宮市との関係性を“太く”構築していけるよう活動しています。



● 株式会社Atomica/代表取締役 南原 一輝氏

1994年大阪生まれ、大阪大学卒業。在学中に起業しグループインタビューを通じた若年層向けマーケティング・商品開発事業に従事。その後、同社株式を譲渡して三井物産株式会社に入社。シリコンバレーのデータ系スタートアップへの資本業務提携とその後の同社ソリューションの日本展開を担当した後、社内起業家として事業開発に従事。米国シリコンバレーでデザインコンサルティングファームであるIDEO社と共にデザインリサーチを行った後、日本での事業開発を開始し、飲食店の空席をワークスペースとして利用可能にするアプリSuupをリリース。大学時代からの友人である嶋田の誘いを受け、ATOMicalに参画。創業から5年で累計資金調達額は13億円、従業員数は100名を超え、北海道から沖縄まで事業展開を進めている。



● 株式会社オーディオストック代表取締役 西尾 周一郎氏

1982年、岡山市出身。岡山大学在学時の2007年に創業し、音楽ライセンスの販売サービス「Audiostock (<https://audiostock.jp/>)」の開発運営を行う。音楽クリエイターが制作した楽曲の音楽著作権を管理し、動画やゲームの制作者にサブスク形式で使用权を提供しています。サービス開始以来、10億円以上を音楽クリエイターに還元し、年間1000万円以上の収益を得るクリエイターも輩出。第4回「日本サービス大賞」総務大臣賞を受賞、J-StartupWESTに選定。



● 下関市スタートアップアンカーアドバイザー 大崎 結氏 株式会社StartupMate 代表取締役/テックフライヤーグループ株式会社 取締役 KTX株式会社 顧問/慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科付属メディアデザイン研究所 Creative Industry研究室 博士 (メディアデザイン学)

千葉大学工学部在学中に地産産業やまちづくりへの興味が高まり、静岡県の遠州リネンを使ったアパレルショップを開業。遠州リネンの新商品開発やいわた茶振興協議会、静岡茶の新商品開発及びデザイン戦略、山武市、伊豆国市の地域活性化・空間デザイン計画に携わる。また、インキュベーション型商業施設の企画・立ち上げや旭川市や下田市、平戸市等における創業支援、エキイティストリーの構築や事業拡大支援、アントレプレナーシップ教育プログラム等を自治体と連携して推進し、地方発のスタートアップや学生向けのサポートも行っている。その他、沖縄県国際通りのエリアマネジメント事業のサポート、自治体や地域の企業、学生等とも連携してサーキュラーエコノミー型のまちづくり推進や台湾等での珈琲や日本酒を通じた日台交流のイベント、ワークショップの開催等、地方創生を軸として活動している。

プログラム

- | | | | |
|-------------------------------|-------------|-------------------------------|-------------|
| ● 入場開始 | 13:00~13:20 | ● 報告2 | 14:35~15:30 |
| 開会挨拶 | 13:20~13:30 | 砂田 篤史氏 (宇都宮市東京事務所副所長) | |
| 下 関 市：笠目 光隆氏 (下関市産業振興課創業支援係長) | | ○宇都宮市スタートアップの歩み | |
| 中小機構：西 祐喜雄 (中国本部長) | | ○起業家育成 | |
| ● 報告1 | | ○宇都宮にゆかりのある経営者とのコミュニティ形成 | |
| 瀧下 且元氏 (中部本部AD、元浜松市助役) | 13:45~14:35 | ○都心スタートアップの誘致 | |
| ○浜松市スタートアップの歩み | | ○CICへのオフィス開設 | |
| ○地域のマインド形成 | | ○今後の展望 | |
| ○エコシステム構築 | | ● パネルディスカッション | 15:30~16:40 |
| ○スタートアップ拠点“FUSE” | | ・ファシリテーター/中村 伸一 アドバイザー | |
| ○浜松市と信用金庫の連携 | | ・パネリスト | |
| ○トップの意思形成 | | 南原 一輝氏 (株式会社Atomica/代表取締役) | |
| ○今後の展望 | | 西尾 周一郎氏 (株式会社オーディオストック/代表取締役) | |
| | | 大崎 結氏 (下関市スタートアップアンカー アドバイザー) | |
| | | 瀧下 氏、砂田 氏 | |
| | | ● 閉会挨拶 | 16:40~16:45 |
| | | ネットワーク | 16:45~17:00 |
| | | イベント終了 | 17:00 |